

## 人と自然の博物館 第2期中期目標（平成19～23年度）

人が介在する学習システム＝「演示」機能を強化し、より多くの県民が自然・環境への関心を持ち、集い、学び合う博物館をめざす。

すなわち、自然・環境に関する様々な資料や情報を蓄積し、シンクタンク機能を充実させるとともに、それらを用い、「演示」手法を取り入れた環境学習や生涯学習の支援に取り組んで行く。特に、第2期は、恐竜化石や生物多様性などを軸に事業を展開する。

### 1. 研究 すべての活動の基盤となる研究を、引き続き精力的に遂行する

| 大項目 | 目標  | 小項目 | 指標              | 目標値 | 単位  | 算出式（現在）                  | 担当課室         |
|-----|---|-----|-----------------|-----|-----|--------------------------|--------------|
| 1   | 兵庫から世界を対象に、自然・環境に関する調査研究を行い、その成果を新しいプログラムやコンテンツ開発等の事業にフィードバックする | 1   | 学術論文数           | 40  | 本/年 | 学術論文（査読つき）、専門図書          | 研究・シンクタンク推進室 |
|     |   | 2   | 一般向け著書（総説・その他）数 | 80  | 本/年 | 学術論文（査読なし）＋一般向け著書・著作・記事等 |              |

### 2. 資料 特色ある質の高い資料を収集し、整備し、利活用を図る

| 大項目 | 目標  | 小項目 | 指標       | 目標値    | 単位  | 算出式（現在）   | 担当課室         |
|-----|---|-----|----------|--------|-----|---|--------------|
| 2   | 質の高い特色ある資料の収集を行ない、学術利用のみならず、「演示」への活用を積極的に推進する | 1   | 資料の登録点数  | 10,000 | 点/年 | 「ひとく資料データベース」への年間登録点数                           | 研究・シンクタンク推進室 |
|     |   | 2   | 資料の利活用件数 | 50     | 件/年 | 収蔵資料等の館外利用件数（＝年間貸出資料件数＋館外展示件数）＋マルチメディアデータ等の提供件数 |              |

### 3. 生涯学習への支援 ひとく「未体験者」の関心を開拓し、新たな「人と自然の博物館基本計画」を共に実現する「担い手」を育成する

| 大項目 | 目標  | 小項目 | 指標                 | 目標値   | 単位      | 算出式（現在）  | 担当課室    |
|-----|---|-----|--------------------|-------|---------|--|---------|
| 3   | 「演示」手法を最大限に活用し、利用者の新規開拓と団体利用者の個人再来館を促し、参加者数、参加者層を拡大する                     | 1   | ビジター数（総利用者数）       | 2,500 | 千人/5年間  | 本館ビジター数＋共催事業参加者数＋館外展示観覧者数                        | 生涯学習課   |
|     |   | 2   | 来館団体数              | 5,000 | 団体/5年間  | 来館幼稚園・保育園数＋来館小・中・高校・大学数＋一般団体数                    |         |
|     | 段階的・連続的な学習プログラムを提供し、地域研究員・連携活動グループを育成する。これらの「担い手」や他団体との連携を促進し、博物館事業の拡大を図る | 3   | 地域研究員・連携活動グループ登録者数 | 500   | 人（23年度） | 地域研究員登録数＋連携活動グループ会員登録数                           | 生涯学習推進室 |
|     |   | 4   | 他団体との連携プログラム数      | 100   | 件/年     | 共催事業数＋協力事業数＋後援事業数＋館外展示件数（地域研究員・連携活動グループによるものを含む） |         |

4. シンクタンク活動の支援 地域が抱えるさまざまな課題に対し、専門的なアドバイス、情報提供を行う

| 大項目 | 目標  | 小項目 | 指標             | 目標値  | 単位  | 算出式（現在）                | 担当課室         |
|-----|---|-----|----------------|------|-----|------------------------|--------------|
| 4   | 自然・環境に関する県政課題に対して、適切な助言や提言等を行う。また、企業や行政団体等のニーズに応え、先駆的な調査研究を積極的に受託する | 1   | 県政・市町行政に対する貢献度 | 1000 | 件/年 | 国・県・市町関連の委員会・プロジェクト参画数 | 研究・シンクタンク推進室 |
|     |   | 2   | 受託研究件数         | 15   | 件/年 | 契約件数                   |              |

5. マーケティング及びマネジメント 効率的で健全な運営を行い、全ての県民に認知され、利用される博物館をめざす

| 大項目 | 目標   | 小項目 | 指標          | 目標値 | 単位              | 算出式（現在）  | 担当課室  |
|-----|--|-----|-------------|-----|-----------------|--|-------|
| 5   | 情報化社会に対応した情報提供を拡大し、広く県民の博物館事業への理解を醸成するとともに、博物館を活用する気運を拡大する | 1   | HPアクセス件数    | 300 | 千件/年            | HPトップページに対するアクセス数  | 情報管理課 |
|     |  | 2   | メディア等出演件数   | 500 | 回/年             | 新聞・雑誌等記事掲載数+テレビ・ラジオ等出演件数   | 生涯学習課 |
|     | 効率的で健全な博物館運営をめざす   | 3   | 二酸化炭素排出量の削減 | 6   | %<br>(18年度比削減率) | $[1 - \{( \text{当該年度の電気代} \times 0.36 + \text{ガス代} \times 2.29 + \text{水道代} \times 0.36) / (\text{18年度の電気代} \times 0.36 + \text{ガス代} \times 2.29 + \text{水道代} \times 0.36) \}] \times 100$ | 総務課   |
|     |  | 4   | 中期目標の達成度    | 80  | %               | 達成した指標数/総指標数   | 企画調整室 |